

令和 6 年度 医学部卒業生就職先へのアンケート調査結果について

1. 背景

岩手医科大学では、本学における教育の質保証を目的として、平成 30 年に「学習成果の評価検証方針及び指標」を定め、これによって 3 つのポリシーに基づいた教育が実施されているかを検証することとしている。

ここでは、指標の一つである「卒業アンケート」について、令和 5 年度卒業生が臨床研修医・臨床研修歯科医・薬剤師・看護師等として従事している医療機関等を対象に実施したアンケート調査結果について報告する。

2. 概要

- 調査対象 令和 5 年度卒業生が臨床研修医として従事している医療機関等
(調査対象数： 75)
- 調査期間 令和 6 年 8 月～9 月
- 実施方法 インターネット (Google Form) を利用した Web アンケート
- 質問内容 ①学部ごとの学位授与方針 (DP) に対する本学卒業生の実態について
②本学の教育に求める内容について

3. 結果

【医学部】

回収率 50.7% (38/75)

協力機関 仙台徳洲会病院、中部病院、東北公済病院、仙台市立病院、新武雄病院、渋川医療センター、深谷赤十字病院、東北大学病院、埼玉石心会病院、盛岡赤十字病院、埼玉県済生会川口総合病院、医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院、岩手県立胆沢病院、市立横手病院、明芳会 横浜旭中央総合病院、市立函館病院、湘南藤沢徳洲会病院、日本大学医学部附属板橋病院、総合南東北病院、独立行政法人国立病院機構福山医療センター、岩手県立大船渡病院、岡崎市民病院、芳賀赤十字病院、北里大学病院下部消化管外科、八戸市立市民病院、市立病院、岩手県立久慈病院、公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院、東京女子医科大学附属八千代医療センター、東京女子医科大学附属八千代医療センター、長浜赤十字病院、伊勢赤十字病院、淡海医療センター (匿名希望機関以外)

詳細は別紙の通り。

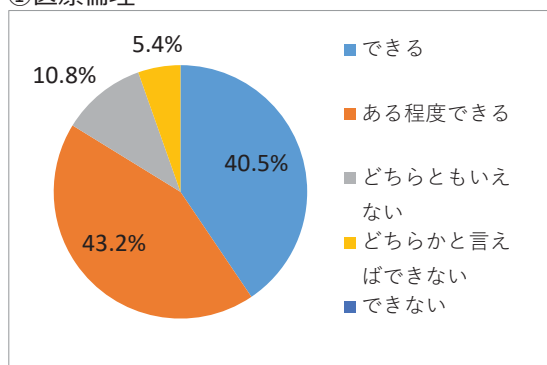
4. 総括

- ・ディプロマ・ポリシーの達成度に対する評価は全体的に高い。
- ・本学の教育に求めるものとして、「コミュニケーション能力」「汎用的知識・技能」「協調性」「主体性」などへの要望が多い。「コミュニケーション能力」については医療現場で必要なコミュニケーション能力が求められている。
- ・現場でのコミュニケーション能力、態度等の重要性に関するコメントや、臨床推論能力・積極性などに期待するコメントが寄せられている。

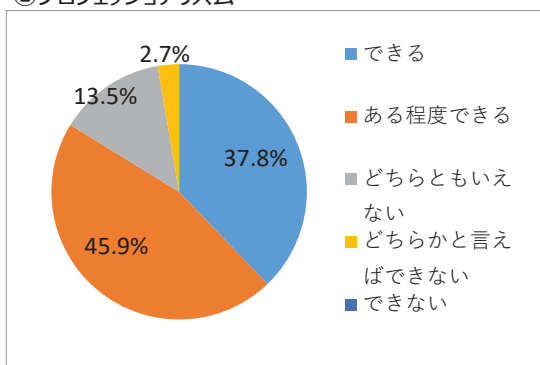
医学部

Q 1. 岩手医科大学医学部では、以下の8つの資質を身につけた者に学位を授与する方針を掲げております。貴医療機関で研修した本学卒業生がそれぞれの資質をどの程度身につけていたか評価をお知らせください。

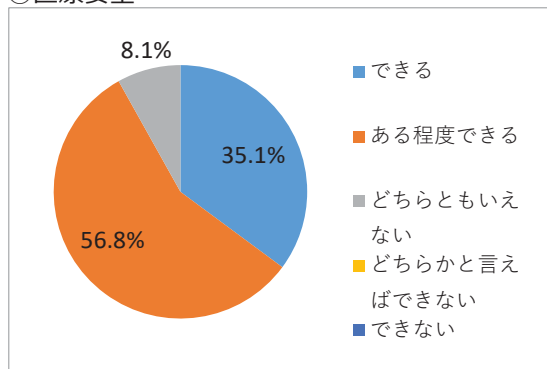
①医療倫理



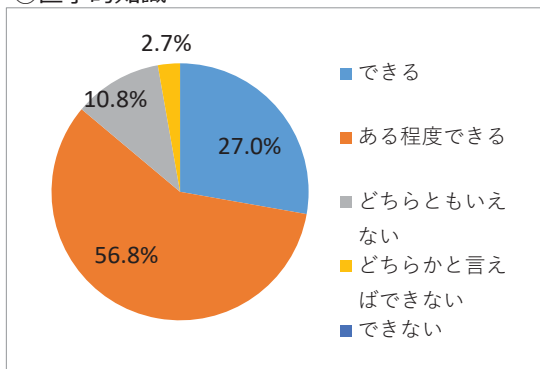
②プロフェッショナリズム



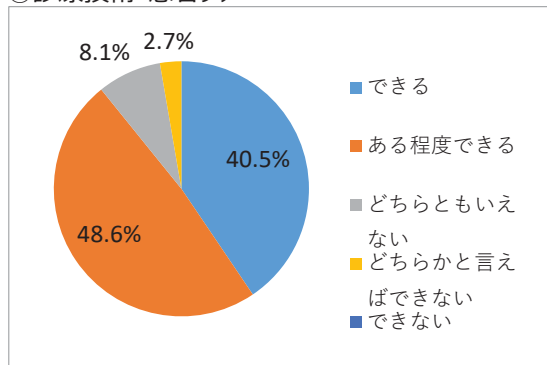
③医療安全



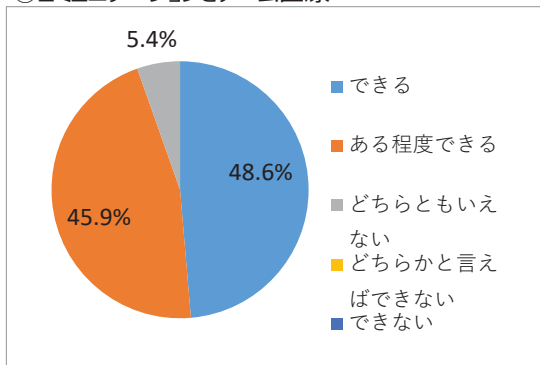
④医学的知識



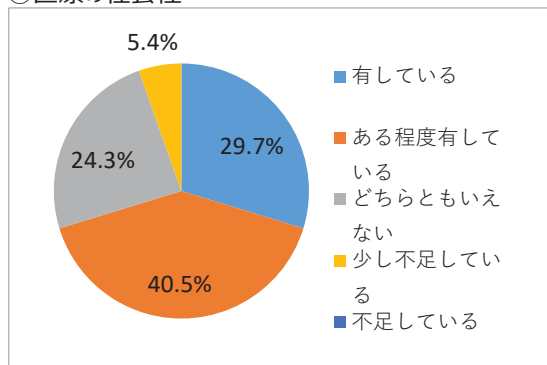
⑤診療技術・患者ケア



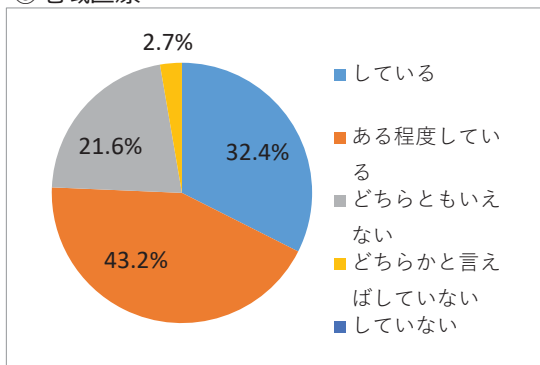
⑥コミュニケーションとチーム医療



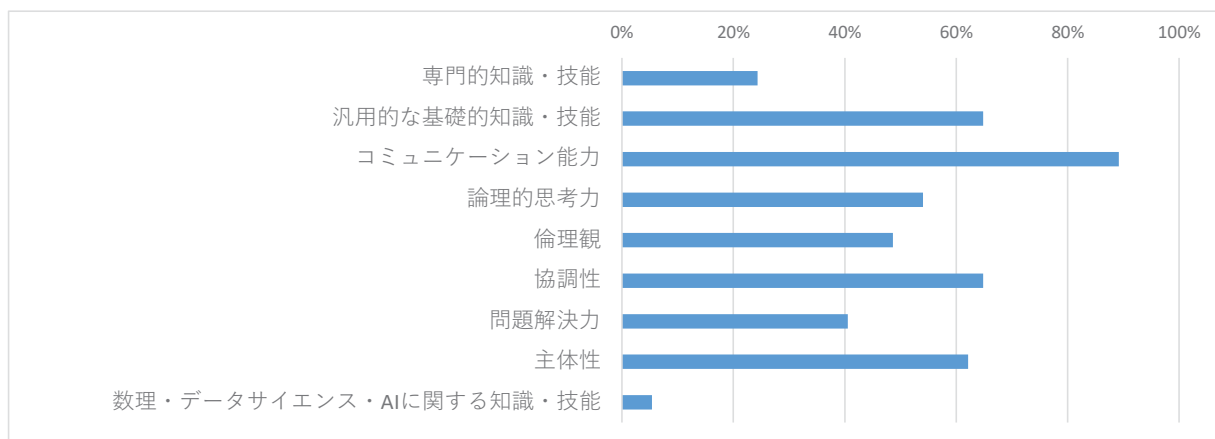
⑦医療の社会性



⑧地域医療



Q 2. 本学の教育に求めるものについてお伺いします。(複数選択可)



Q3. コミュニケーション能力を選択された場合、特にどのような場面で期待するか教えてください。(複数選択可)

